



療養病床経営セミナー日程表【東京】

急性期医療への資源集中投入に伴う慢性期医療の役割とは -

【開催日】平成 21 年 11 月 13 日（金） 【会場】全社協・灘尾ホール

主催：独立行政法人福祉医療機構

慢性期・維持期の医療を担う療養型病床は、急性期・亜急性期病床などの患者の受け皿として、そして、リハビリテーションの充実や在宅への連携など幅広いニーズに応える病床として、地域の医療提供レベルを維持・向上するうえで欠かせない役割を果たしてきた。

そのような中、国は、急性期医療を中心に人的・物的資源を集中投入して、入院期間の更なる短縮を目指そうとしている。このことは、言うまでもなく、慢性期・維持期の受け皿病床の重要性が一層増すことを意味するのではなかろうか。

このセミナーでは、慢性期医療のマネジメントに取り組む第一線の学識経験者、実践者の方々を迎え、変化の潮流の真っ只中にある、療養病床のこれからの役割と将来を展望します。

10:00～10:20	受付
10:20～10:30 (10分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:30～12:00 (90分)	「急性期への資源集中投入を受けた慢性期医療の役割」 <講師> 静岡県立大学 経営情報学部 学部長・教授 小山 秀夫 氏
12:00～12:55	休憩 (55分)
12:55～13:00	医療貸付事業のごあんない <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 医療貸付部 医療審査課
13:00～14:30 (90分)	「慢性期医療を巡る諸課題と将来の経営展望」 <講師> 一般社団法人日本慢性期医療協会 会長 武久洋三氏 (医療法人平成博愛会 博愛記念病院 理事長)
14:30～14:40	休憩 (10分)
14:40～16:10 (90分)	「慢性期医療の今後の経営戦略」 <講師> 医療法人社団永生会・永生病院 理事長 安藤高朗氏 (一般社団法人日本慢性期医療協会 副会長、社団法人全日本病院協会副会長)
16:10～16:30 (20分)	「療養型病院の経営分析と適正利益率について」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室

講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。